



本年もよろしくお願いたします



校長 茅 泰幸

新年おめでとうございます。

新学期が始まり数日がたちましたが、再会を喜び合うように、外で楽しそうに過ごす子どもたちの姿が見られています。3学期に学校に来る日は、1～5年生は51日、6年生は48日です。1月は「行ってしまう」、2月は「逃げてしまう」、3月は「去ってしまう」と言いますが、あっという間に過ぎていく印象をもっています。残りわずかとなるクラスの仲間との生活を大切にするとともに、新年度につながる学期にしてほしいと願っています。

さて、12月の学校便りで、「3学期より、学校への連絡は職員の勤務時間内（8時10分～16時40分）にお願いします」とお知らせしました。教員の働き方改革が全国的に話題になる中で、学校運営協議会の委員さんとも意見交換したうえでスタートしたものです。保護者の皆さんからすると、気軽に相談できなくなるのではないかと心配もあるかもしれませんが、ご安心ください。子どもたちへのより良い教育のためには、保護者の皆さんと密に連絡を取り合い、これまでと変わらずに尽力してまいります。心配事があれば、遠慮なくご相談ください。お時間についてはご不便をおかけすることもあるかもしれませんが、よろしくお願いたします。

3学期も職員一丸となって、一人ひとりの子どもたちの良さを認めながら、指導にあたってまいります。

今年は午年、百万馬力で駆け抜けていきたいです。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いたします。



多様な挨拶で 心を通わせよう！ 生活委員会担当

世界のどこを見ても、挨拶を大切にしない文化はほとんどありません。挨拶は、人と人がつながるための最初の一步であり、社会で生きていくうえで欠かせない基本的なマナーです。

本校では生活委員会の5・6年生を中心として、登校時の挨拶運動に取り組んできました。また、毎学期の終業式では、委員会の児童が全校に向けて「長い休みの間も家庭や地域で気持ちの良い挨拶を続けよう」と呼びかけています。

こうした活動を続ける中で、挨拶の形は一つではないことに気づく場面も増えてきました。元気な声を交わすだけでなく、相手の目を見て軽く会釈をする、ゆっくりとした動作で気持ちを伝えるなど、児童たちはそれぞれが心地よい方法を模索し、自然と多様な挨拶が受け入れられる雰囲気が出てきています。挨拶を通して相手を思いやる気持ちを大切にする姿勢が、学校全体に広がりつつあります。

中津小学校は、多様な文化や価値観が共に存在する、他にはない豊かな学びの場です。この環境を生かし、さまざまな挨拶を通じて児童一人ひとりが心を通わせ、互いの存在を尊重し合える関係を築いていけることを願っています。



1月・2月の主な行事予定

- 1月13日（火）給食開始
- 16日（金）6年生思い出遠足
- 19日（月）～23日（金）書き初め展
- 19日（月）～30日（金）持久走旬間
- 23日（金）新入生保護者説明会
- 29日（木）3年生クラブ見学
- 2月13日（金）授業参観・懇談会（1～5年生）
- 13日（金）愛川東中新入生オリエンテーション
- 18日（水）授業参観・懇談会（6年生）
- 26日（木）6年生を送る会

※現在までの予定となります。
変更した場合は、学年便り等で連絡いたしますので、ご確認ください。

